

Canon

フルオートレフケラトメーター

RK-F2

Full Auto Ref-Keratometer

医療機器届出番号：13B2X10025000004



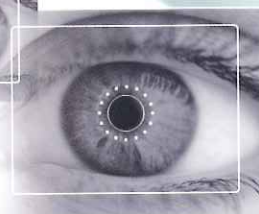
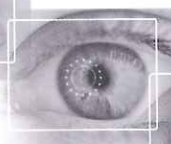
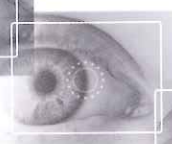
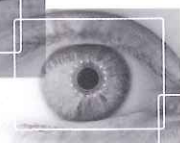
小型軽量・ワンタッチ操作の自動測定を実現

フルオートレフケラトメーター

RK-F2



START



FULL AUTO



PRINT

最小瞳孔径 ϕ 2.0mmに対応。
左右両眼のワンタッチ自動測定を実現した、
小型軽量フルオートレフケラトメーター。

世界に先駆けてレフとケラトの両眼自動測定を実現したキヤノンが、その機能と操作性をさらに進化させました。それが、最小瞳孔径 ϕ 2.0mmに対応したフルオートレフケラトメーターRK-F2です。ボディーはよりコンパクトに。そしてチルト式カラーLCDモニターや電動ジョイスティックの採用により、いっそう使いやすくなりました。



■ 最小瞳孔径2.0mmに対応

最小瞳孔径は2.0mmになり、瞳孔径の小さな高齢者や疾患のある眼でも測定しやすくなりました。被検者の瞳孔径がアライメントリングより小さい場合、操作パネルのSPボタンを押して、小瞳孔径モードにすることができます。

■ 左右両眼をワンタッチで測定

フルオートモードでは、測定ボタンを1回押すだけで左右両眼の測定から測定結果のプリントアウトまでを、簡単にそしてスピーディーに行うことができます。測定モードはフルオートの他、オート、トラッキング、マニュアルを選択可能です。

■ 小型・軽量・新デザイン

わずか15kgと大幅に小型・軽量化したことにより、操作性が向上しました。被検者との距離が近く、ジョイスティックの採用により介助しながらの測定もしやすく、検者が立位などでも見やすいチルト式カラーLCDモニターにより、ストレスなく検査が行えます。



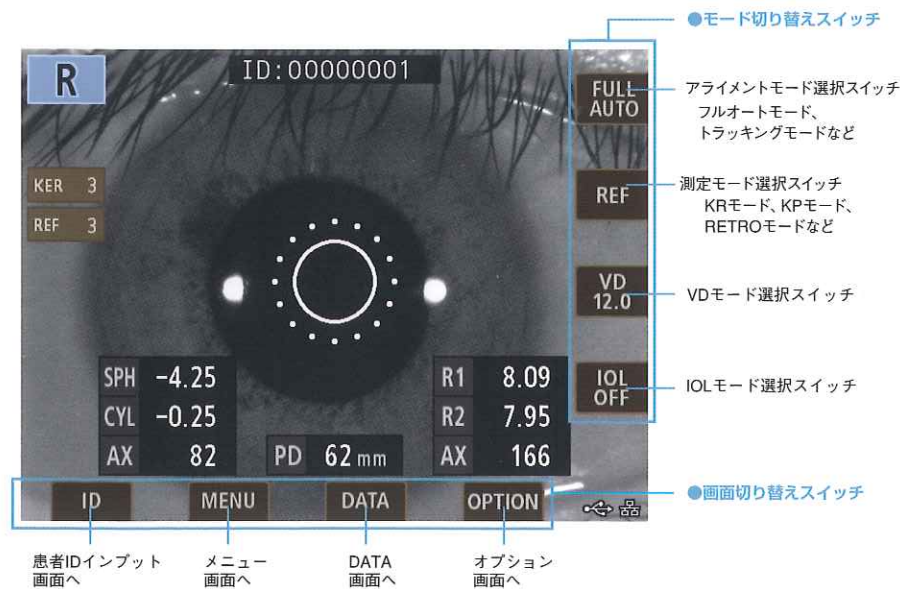
RK-F2

Full Auto Ref-Keratometer

快適かつスピーディーな操作環境を実現しました。

RK-F2

Full Auto Ref-Keratometer



左右両眼の測定はワンタッチ

電動ジョイスティックの操作で画面の約1/4に黒目が入れば測定ボタンを押して測定開始。あとは自動的に左右両眼のKR・KER・REFを測定します。(フルオート時)



画面と連動した多機能スイッチ

モニター右端、下端には、それぞれモード切り替え、画面切り替えを行うためのスイッチをわかりやすく配置しています。



電動ジョイスティック

測定ボタン付きの電動ジョイスティックを採用。操作がより簡単になりました。

オートカット印刷

本体内蔵のプリンターにはオートカット機能を採用しています。

チルト機能付カラーLCDモニター

検査者の目線に合わせて約40°まで角度が変えられる5.7インチカラーLCDモニターを搭載。立位などでもストレスなく測定ができます。



豊富な外部インターフェイスを装備

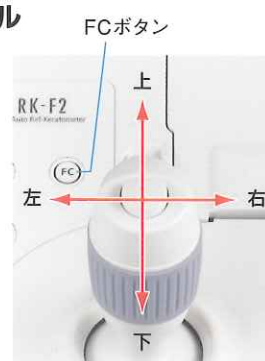
管理用のPCや外部システムとの連携も容易。被検者データ入力に便利なバーコードリーダーやカードリーダーなどとも簡単に接続できます。



検査時の操作性が向上 これまでフルオートでは測定できなかった眼への対応が可能になるなど、検査時の操作性がさらに向上しました。

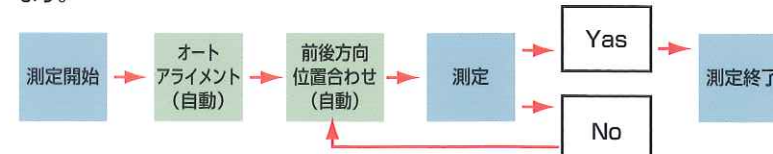
● ファインコントロール

フルオートで測定できない白内障などの疾患眼の場合、操作パネルのFCボタンを押すことでジョイスティックの操作方法を変更でき、混濁部を回避しながら測定することができます。



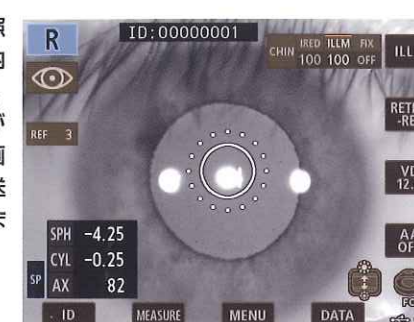
● トラッキングモード

検査時に眼の動きが安定しない場合でも測定ができるトラッキングモードがあらたに加わりました。切り替え後、自動でアライメントを行なった後、前後位置合わせを自動で行ない続けます。その後任意の位置で測定ボタンを押すことで測定ができます。



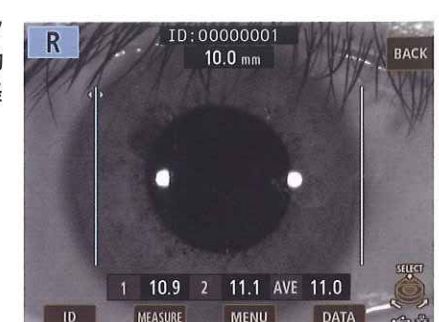
● オートアライメントが可能な徹照観察モード

オートアライメントによる徹照観察が可能になりました。白内障や硝子体混濁の様子の観察、病変の進行状況の把握などが可能です。また、徹照データ画面ファイル (bmp.) をLAN転送することができるようになりました。



● SIZE モード

電動ジョイスティックを用いたカーソル移動により角膜径・瞳孔径測定ができます。



主な仕様

屈折測定	球面屈折度 (SPH)	-30 ~ +22D (VD:12mm) (0.12/0.25D単位)
	乱視度 (CYL)	0 ~ ±10D (VD:12mm) (0.12/0.25D単位)
	乱視角度 (AX)	1° ~ 180° (1° 単位)
	瞳孔間距離 (PD)	30 ~ 88mm
	最小瞳孔径	φ2.0mm
角膜測定	角膜曲率半径	5 ~ 10mm (0.01mm単位)
	角膜屈折力	33.75 ~ 67.5D (角膜等価屈折率が1.3375の場合)
	角膜乱視度	0 ~ 15D
	角膜乱視軸角度	1° ~ 180° (1° 単位)
	角膜径	2 ~ 14mm
徹照観察機能	徹照像の観察およびメモリーへの記憶	
プリンター	オートカッター機能付き内蔵型サーマルラインプリンター	
データ入出力形式	入力: USB	
	出力: LAN/RS-232C	
ディスプレイ	5.7インチカラーLCDモニター	
電源	AC100-240V 50/60Hz 0.8-0.4A	
消費電力	約80VA	
作動範囲	前後40mm, 左右90mm, 上下30mm, 顎受け上下: 60mm	
外観寸法	260W x 490L x 470H mm	
質量	15kg	
一般の名称	レフラクト・ケラトメータ (JMDNコード: 36387030)	
販売名	フルオートレフケラトメーター RK-F2	
クラス分類	一般医療機器	

RK-F2 基本構成

RK-F2本体	電源ケーブル
ケラト模型眼	ダストカバー
顎受け紙 (100枚)	フェライトコア
記録紙	

オプション

顎受け紙 (500枚)
記録紙
電動光学台

*仕様、外観等は予告なく変更する場合があります。

各種測定モード／アライメントモード

各測定モードに適したアライメントモードを装備しています。

測定モード	アライメントモード			
	フルオート	オート	トラッキング	マニュアル
KR (角膜形状・眼屈折力連続測定) モード*	○	—	○	○
KER (角膜中心形状測定) モード*	○	—	○	○
REF (眼屈折力測定) モード*	○	—	○	○
KP (角膜周辺形状測定) モード*	—	○	○	○
CLBC (コンタクトレンズベースカーブ測定) モード*	—	○	—	○
SIZE (角膜径・瞳孔径測定) モード*	—	—	○	○
RETRO (徹照観察) モード*	—	—	—	○

*1 目を開け続けることができない被検者の場合など、片眼づつ眼の状態を確認しながら測定する場合に使用

*2 眼の動きが安定しない被検者の場合に使用

*3 瞳孔の偏心、角膜異形などフルオートモード、オートモード、トラッキングモードが使用できない場合に使用

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。



©キヤノン 医療機器 ホームページ

canon.jp/medical

製造販売元: キヤノン株式会社 〒146-8501 東京都大田区下丸子3-30-2

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 医療機器営業本部

東京 〒108-8011 東京都港区港南2-13-29 TEL (03) 3740-3420
 仙台 〒980-8560 仙台市青葉区国分町3-6-1 TEL (022) 217-3201
 名古屋 〒460-8532 名古屋市中区錦1-11-11 TEL (052) 209-6070
 大阪 〒530-8260 大阪市北区梅田3-3-10 TEL (06) 4795-9076
 福岡 〒812-0024 福岡市博多区網場町4-1 TEL (092) 281-1335

Canon キヤノン株式会社
 キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON STOWER

●お求めは信用のある当店で

2012年6月現在

0612S22